

平成23年度 高知県 県民世論調査票

単純集計結果

※「無回答」を省略しているため、構成比の合計は 100%になりません。

抜粋

4. 新エネルギーの導入について

県では、高知県の強みである自然条件（全国一の森林率、全国トップクラスの日照時間や年間降水量など）を生かして、地球温暖化対策に貢献しつつ、エネルギーの地産地消や産業振興などにつなげていくために、平成 23 年 3 月に「高知県新エネルギービジョン」を策定しました。

このビジョンでは、大規模太陽光発電所の誘致、木質バイオマス^(※)の燃料活用、地域における小水力発電や風力発電の導入など、新エネルギー導入の促進を図ることとしています。

また、東日本大震災をきっかけとして、国においてはエネルギー政策の見直しに向けて議論が始められたところであり、再生可能エネルギーの導入を加速化させていくことが求められています。

今後の県における新エネルギー導入の取り組みの参考とするため、以下のことについて、お尋ねします。

(※) 木質バイオマス…樹木を砕いて、チップ（木を細かく砕いたもの）やペレット（おがくずなどを押し固めて成型したもの）などにして得られる木質産物のこと

【再生可能エネルギーと新エネルギーの違い】



参考資料 1

問 30 高知県におけるエネルギーの消費に占める新エネルギーの割合は、2007（平成 19）年度では約 1.36 パーセントとなっています。

東日本大震災の発生前に策定した「高知県新エネルギービジョン」では、この割合を 2020 年度までに 2 倍以上にするよう新エネルギーの導入に努めていくこととしています。

このことについて、あなたはどのように思いますか。（1 つだけ○印）

- | | | |
|---|------------------------|--------|
| 1 | より短い期間で取り組みを加速化すべき | 34.7% |
| 2 | 適当だと思う | 18.8% |
| 3 | 割合にこだわらず、できる範囲で取り組めばよい | 30.4% |
| 4 | その他（ | ） 0.7% |
| 5 | わからない | 15.1% |

問 31 高知県において、積極的に導入すべき新エネルギーは何だと思えますか。あなたが、優先順位が高いと思う新エネルギーを 2 つまで選んでお答えください。（2 つまで○印）

- | | | |
|---|------------|--------|
| 1 | 太陽光発電 | 71.2% |
| 2 | 太陽熱利用 | 29.1% |
| 3 | 風力発電 | 26.7% |
| 4 | 中小規模水力発電 | 17.5% |
| 5 | 木質バイオマス発電 | 22.4% |
| 6 | 木質バイオマス熱利用 | 11.3% |
| 7 | その他（ | ） 2.2% |

問 32 新エネルギーの導入を進めるうえではいろいろな課題がありますが、次のうち、あなたが特に問題だと思うことはどれですか。（2 つまで○印）

- | | | |
|---|---------------------------|--------|
| 1 | 発電設備などを導入する際の費用（コスト）が高い | 81.7% |
| 2 | 周辺環境への影響（騒音、景観など）がある | 21.9% |
| 3 | 天候などの影響を受けやすく、発電電力が不安定である | 45.3% |
| 4 | 発電設備などを導入するための法手続きが複雑である | 13.8% |
| 5 | その他（ | ） 1.4% |

参考資料 1

問 33 あなたが、新エネルギーの導入を進めるために行政が行うべきだと思う取り組みについて、次のうち2つまで選んでお答えください。

(2つまで○印)

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | 新エネルギーに関する情報を提供すること | 30.3% |
| 2 | 学校などの公共施設での ^{そつせんてき} 率先的な新エネルギーの導入 | 34.3% |
| 3 | 新エネルギーの技術開発への支援 | 26.9% |
| 4 | 新エネルギーを導入する個人や事業者への助成 | 36.6% |
| 5 | 新エネルギーの高い導入コストを補うための電力料金制度の改正
(^{ぜんりょうこていかかくかいとりせいど} 全量固定価格買取制度 ^(※) など) | 20.4% |
| 6 | 新エネルギーを導入するための法規制の ^{かんわ} 緩和 | 10.4% |
| 7 | 自治体などが発電事業などを自ら行う | 14.4% |
| 8 | その他 () | 1.0% |

(※) 全量固定価格買取制度…再生可能エネルギーを使って発電した場合に、電力会社がすべての電力を買い取ることで再生可能エネルギーの導入を進める制度のことです。

なお、この制度では、電力会社が買い取った電力をご家庭や事業者に売る際には、再生可能エネルギーによる発電分の買い取り費用を、電力料金に上乗せして請求することができます。

新エネルギーの利用を拡大していくためには、エネルギーの消費者である県民の皆さまの参加が重要となることから、県民の皆さまが、例えば住宅用太陽光発電などの新エネルギーを活用する機会を増やしていくことが必要だと考えています。

住宅用太陽光発電設備の設置費用は、システムの規模^{きぼ}によって異なりますが、平均的な一般家庭では、定格出力4キロワット程度の電力で、約240万円(1キロワットあたり約60万円)かかると言われています。

また、平成21年11月から、発電した電力のうち、自分の家で使った分を除いて余った電力を、電力会社が一定の価格で10年間買い取る「^{よじょう}余剰電力買取制度」がスタートしました。平成23年度の一般住宅の買取価格は、1キロワットあたり42円となっています。

この住宅用太陽光発電設備の設置について、お尋ねします。

参考資料 1

問 34 あなたは、ご自宅に太陽光発電設備を設置していますか。(1つだけ○印)

- | | | |
|---|--------------|-------|
| 1 | 設置している | 4.0% |
| 2 | 具体的な設置の予定がある | 0.8% |
| 3 | 設置を検討してみたい | 33.9% |
| 4 | 設置するつもりはない | 56.5% |

副問 1 (問 34 で「3」を選んだ方のみお答えください。)

あなたは、今後どのような条件が整えば、太陽光発電設備を設置してもよいと思いますか。(1つだけ○印)

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | 発電設備の全体の価格が安くなれば (助成制度が充実すれば) | 69.6% |
| 2 | 全体の価格が安くならなくても、リースや分割払い <small>ぶんかつ</small> などにより一度に負担する費用が軽くなれば | 9.7% |
| 3 | 現在の住宅に簡単に設置できれば | 10.5% |
| 4 | 発電設備に関する信頼できる情報が入手しやすくなれば | 3.9% |
| 5 | その他 () | 3.0% |

副問 2 (問 34 で「3」を選んだ方のみお答えください。)

現在、住宅用太陽光発電設備の設置に対しては、助成制度があります。一般家庭での設備の導入のために 240 万円 (電力は 4 キロワット) かかるとした場合に、国からは約 19 万 2 千円が助成されます。あなたが、太陽光発電設備を設置する場合に、いくらまでなら負担できますか。(1つだけ○印)

- | | | |
|---|--------------------------|-------|
| 1 | 240 万円 (助成は必要ない) | 0.4% |
| 2 | 200 万円 (40 万円の助成があれば良い) | 1.8% |
| 3 | 150 万円 (90 万円の助成があれば良い) | 14.4% |
| 4 | 100 万円 (140 万円の助成があれば良い) | 22.1% |
| 5 | 100 万円を超える負担が必要なら検討は難しい | 47.5% |